

資料 1

草津市幼保一体化検討委員会主な意見のまとめ（第4回の振り返り）

項目	内 容
幼保一体化に対する方向性	給食、行事、お昼寝、役員選出等、子どもの最善の利益を考えたときにどうあるべきかを、検討していく必要がある。
	子どものためにといった視点が大事。基本的には、子どもにとっては保育と、教育と幼保を一緒にした保育というものを同じように受けられる環境をつくることは、長期的に見れば必要なこと。しかし、それを実現していくには、難しい問題もたくさんあると思う。検討委員会で、保護者・行政を含め、関係者が情報を共有し、議論を積み上げていくことは重要である。
	各就学前施設が保護者にとって、一番預けやすい、利用しやすい、教育・保育を受けやすい施設になるためどうあるべきか、また子どもにとってどうか改めて考えていきたい。
幼保一体化に伴う職員のありかた、連携	幼稚園、保育所で勤務形態が異なるという点だけでなく、幼保一体化において、職員の連携が難しくなる課題はある。
	子どもを長時間にわたってみることになるため、職員間の連携や情報の共有をしていかなければならない。
	子どものためだからこそ、勤務体制の連携はもちろん、処遇も考えなければならない。
	現在、幼保の資格免許を両方取ることが法律上、推進されており、幼保両免を求める現場も公立を中心に増えている。また、資格免許の一本化も進んできており、詳細は決まっていないが、保育教諭となっていく流れである。
	認定こども園実例において、パートの比率が半分を超しているケースがある中で、職員の質の確保、あるいは保育士の処遇の確保について、非常に心配している。
質の高い保育、さらには子育て支援、家庭支援を考えると、全人的に関わっていくことのできる、質の高い職員が求められる。	
幼保一体化(認定こども園)の意義、課題	こども園になって良かったと思われる点や問題点を把握し、議論していければ、より良いものになると思う。
	アンケートにみられる「不安」の解消に向け、幼保一体化についてじっくりと考えていく必要がある。
	歴史などが異なる保育所と幼稚園が一緒になるため、行事の調整やPTAのあり方、卒業式の名称などの問題が生じる。

項目	内容
幼保一体化(認定こども園)の意義、課題	<p>保育所と幼稚園の料金体系が異なるなかで、預かり保育を同じ時間帯までするのならば、料金的にはどうなるのか。高い料金を払うことに不安がある。また、長時部、短時部となり、先生が変わることの問題などもある。</p>
	<p>平日・土曜の行事をはじめ、役員選出や取り決めなど幼稚園と保育所で保護者の問題がある。お昼寝の有無も幼保で異なっているため、お昼寝ができる環境をつくってほしいとの要望がある。また、給食のアレルギー対策はどうするのか、自園でできるようにするのかという問題もある。</p>
	<p>何かを変えないといけないという不安があったが、子ども中心に考え、できることからやっていくことを職員と話しているが、その中でも、園の中で何でも話ができて、問題を職員全員で乗り越える協力関係をつくるのが大切と再認識した。</p>
	<p>公立幼稚園・保育所では、相互の交流研修から始め、昨年から人事交流を行い、お互いの保育を見て良いところを学びあっている。人事交流に関して、幼稚園と保育所ではカリキュラムも違い、その辺りの不安がある。</p>
幼保一体化への関心を高める必要性	<p>幼保一体化について、何をどのように実施していくのか、保護者に分かりやすく説明していくことが必要。</p>
	<p>幼保一体化に関して、保護者においても、まだまだ意識は低い。保護者の要望はより聞いていくようにした方がよいと思う。</p>
	<p>幼保一体化について、内容はまだ分からないが、望む声もある。そういった意味で、できるだけ多くの方に一体化について関心をもってもらい、知ってもらうことが求められる。</p>
預かり保育のあり方	<p>幼稚園の預かり保育の延長を求める声があり、ニーズがある。現在、私立幼稚園では長い時間の預かり保育を行っている。</p>
	<p>アンケート調査の結果から、幼保一体化は、預かり保育のニーズを満たし、解消されるとの期待があると思う。</p>
	<p>「預からない支援」という言葉がある。アタッチメントをかなり充実していくという部分で、預からないが、苦勞していることを支援するという、いわゆる子育て支援のセンター的な役割という部分であるが、これも非常に大事である。</p>
待機児童対策へのアプローチ	<p>潜在的な待機児童が多く、待機児童解消を強く推進してほしい。認定こども園をはじめ、幼稚園の預かり保育の増加、長期休暇時の預かり、車での送迎が可能になるなど、実際に働きながらも幼稚園に行かせられる状況の整備が待機児童解消に役立つと思う。</p>